



東日本大震災を教訓とした

3月9日に「積雪期における震災対応防災訓練」を実施しました

積雪期に発生した東日本大震災から一年の節目となる3月11日を前に、新庄河川事務所（河川・砂防出張所含む）の全職員で総合防災訓練を実施しました。

この訓練では、大規模地震発生時における初動対応訓練を実施し、職員の防災能力向上を図りました。

大石田出張所では、CCTVカメラ（遠隔操作が可能な監視装置）を利用した実践的な訓練や、積雪期の巡視ルートによる堤防・橋梁・樋管等の被災状況把握及び情報伝達訓練を実施しました。

なお、スノーモービルを使った雪上巡視について検証を行い有効性が確認されたため、大石田出張所管内でも導入を検討しています。



平成23年度 水閘門操作員講習会を開催！

すいこうもん

2月20日(月)大石田町福祉会館
主催：新庄河川事務所管理課



この講習会には、大石田出張所管内の全26樋管から42名の操作員が出席し、樋管操作をより確実なものとするため樋管操作要領、整備要領、就業規則について再度確認しました。

また、操作施設に関する要望など、現場からの貴重なご意見をいただきました。

なお、今回の講習会では、甚大な被害をもたらした東日本大震災の被災状況や国土交通省の対応についても写真を紹介しながら説明し、大災害がおこった際の対応についても確認しました。

参加された操作員の方々は一日を通して真剣に聞き入っていました。操作員の皆様大変お疲れ様でした。

操作員のお仕事って、どんな事するの？

< 操作員の仕事 >

平常時、樋管のゲート（門扉）は、生活排水や雨水を川に流すため全開となっており、大雨が降ると川の水が上昇し樋管から宅地側に逆流し家屋浸水などの被害をもたらします。このため、樋管ゲートを全閉操作して、逆流による洪水氾濫を防止する必要があります。この仕事をするのが地元の水閘門操作員の方々です。

大石田出張所管内

【排水樋管数】

26箇所

【樋管操作員】

50名(地元の方々)

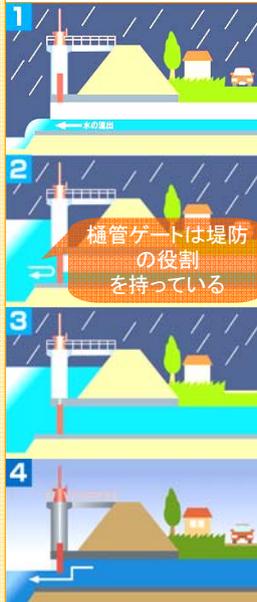
【定期点検】

毎月一回(1、2月は除く)

【臨時点検】

震度4を超える地震後など

操作の流れ ①～④



操作員は、大雨注意報や水位情報を把握して、出張所からの出動指示を待つため自宅待機します。出動指示により担当樋管に出動し操作準備体制に入り、水位状況の確認及び周辺状況の監視を行います。

操作員は、川の水位が上昇し樋管を通じて宅地側へ逆流が始まったときに、ゲートの全閉操作を行います。

操作員は、ゲートを閉めた後も川の水位、宅地側の水位を30分毎に観測します。また、宅地側の浸水状況等を監視し出張所に報告します。

川の水位が下がり、宅地側の水位より低くなって逆流の心配がなくなった場合は、速やかにゲートを開け宅地側に溜まった水を排水します。通常の状態になったら操作は完了となります。

樋管操作員 からの メッセージ

操作員の皆様の
抱負や意気込みを
ご紹介します！



至新庄



★メッセージをご提出いただいた分を掲載しております。

樋管名	氏名	勤続年数	抱負・意気込み
①毒沢用	新 荻野 修 さん	3ヵ月	何もわかりませんが頑張ります。
②毒沢	阿部 伝兵衛 さん	17年目	雨の日なるべく晩酌をひかえます。
③大向	村岡 栄寿 さん	9年目	地域の安全安心のために、これからも身体に気を付けて頑張りたいです。
	新 国分 久男 さん	5ヵ月	昨年から操作員という仕事をいただいて不安な気持ちでした。自分出来るだろうかと思って初めて仕事に行きましたが、幸いにもベテラン操作員の方と一緒にいたためこれなら出来ると思えました。地域のためになればと心をわくわく「よし」自分なりに精一杯勤めたいです。
④芦沢第一	星川 清隆 さん	13年目	昨年の出水では現場対応が長時間におよびました。作業が夜中になる事もあり苦労もありますが、田畑の冠水被害を最小限に食い止められるよう頑張ります。
	星川 富美秋 さん	5年目	地域の為少しでも被害をくい止めるように、これからも頑張ります。
⑤芦沢第三	東海林 正 さん	13年目	洪水時には第一に身の安全の確保を徹底し事故が起きない様にしたいです。
	酒井 富美雄 さん	16年目	冠水被害を最小限に食い止める為に作業が夜中になりますが、その苦労が大変です。田畑の被害を最小限に食い止められるよう頑張ります。
⑥大浦第二	海藤 国男 さん	5年目	地域の安全安心のために、これからも身体に気を付けて頑張っていきたいです。
⑦大浦第一	青木 照美 さん	8年目	地域に土地の低い田畑があり、出水期には天気予報や水位をチェックして対応したいです。
	青木 喜次男 さん	7年目	洪水の時、ゲートの開閉は水防団と連絡をとって事故のない様に頑張り、体に気を付けていきたいです。



●大石田管内の排水樋管26箇所

★メッセージをご提出いただいた分を掲載しております。

樋管名	氏名	勤続年数	抱負・意気込み
⑧川前第二	土屋 誠一 さん	18年目	最近の異常気象でいつ災害が起こるかわからないが、地域の災害を最小限にくい止められるよう、これから頑張ります。
⑨川前第一	齋藤 博美 さん	16年目	最上川のそばに生まれ育ち、川の樋管操作にたずさわることができ、地域の安心安全を守っていきます。
	井苅 八郎 さん	15年目	水門が高いので、川の水位が上がっても操作する事がないので（全くなし）月点検だけです。
⑩海谷	大山 直治 さん	39年目	出水時、水田の冠水被害をくい止められる様頑張ります。
	新 遠藤 浩 さん	2ヵ月	地域の安全安心の為、これからも身体に気を付けて頑張りたいです。
⑪豊田・豊田第二	斎藤 哲蔵 さん	3年目	地域の安全安心のために身体に気を付けて頑張ります。
⑫大石田第五	柏倉 信一 さん	4年目	昨年、操作員になって初めての出水で一昼夜の寝ずの番で大変でした。これからも地域のために頑張っていきたいです。
⑬大石田第三	土田 隆 さん	8年目	地域住民の安心安全を守る為、仕事が夜中になる時もありますが、その目的を達成するべく頑張ってやっていきたいです。
	新 太田 峯谷 さん	2ヵ月	初めての作業、若干不安です。
⑭大石田第二	佐藤 輝夫 さん	4年目	地域の安全安心のためにこれからも頑張ってやっていきます。月点検も忘れずにやっていきます。出水の時、事故のないように二人で健康に気を付けて頑張ります。
⑮今宿第一	寺崎 芳照 さん	11年目	今後、事故と健康に気を付けて頑張っていきたいです。
⑯今宿	荒井 功志 さん	17年目	毎年水閘門操作員講習会により学んだ事を理解いたしまして、地域の安全安心のために定年まで勤めさせていただきたいです。
⑰横山第四	木村 和夫 さん	16年目	地域の田畑や住宅を最小限度に冠水被害から守るように頑張ります。
⑱横山第二	玉ノ原 竹勝 さん	14年目	地域の安全安心と家族の協力それに自分の身体に気を付けて頑張ります。
⑲横山第一	有川 稔 さん	8年目	樋管設置場所の環境整備に努めます。
⑳横山第五	高橋 吉兵エ さん	9年目	地域住民の安全安心の為、務めたいです。

大石田出張所版 水防技術講習会(勉強会)を開催しました

2月28日(火)に大石田災害対策車ステーション(大石田町今宿地内)にて、水防技術力の向上と継承を目的に、大石田出張所主催の「水防技術講習会(勉強会)」を開催しました。この講習会には、大石田出張所職員、尾花沢市及び大石田町の水防担当職員、最上川中流維持工事業者(株)新庄砕石工業所)の計12名で行いました。

講習会では、水防技術の基礎となる「縄結び7種類」、「土のう作り」、「積み土のう工」、「シート張り工」の順に、阿部出張所長の実技指導のもと練習を行いました。

冬期間の開催ということもあり、土の代わりに雪を利用して土のうを作成したり、積雪の斜面を堤防と見なしながら各工法の練習したりと豪雪地帯ならではの講習会となりました。

参加された方々は、慣れない縄結びや工法に四苦八苦しる様子でしたが、互いに教え合いながら水防技術を習得していました。

講習会の様子

積み土のう工



土のう作り

土のう積み

土砂詰め・締め固め

杭を打ち込み完成

シート張り工



重し土のう取付け

シートとパイプの取付け

シートの完成

堤防に設置

講習会を終えて

尾花沢市		
総務課 係長	加藤 誠 さん	縄結びなどは普段何気なくやっているが、講習を受けて非常に勉強になった。水防工法については、名前はよく耳にしていたが、実際に手順を学んで今後の参考にしたい。また機会があれば参加したいと思う。
大石田町		
町民税務課 主事	横山 達也 さん	結び方は生活の中でも役立つと思います。大変勉強になりました。町でも水防訓練として今回のような講習会ができればと思います。ありがとうございました。

参加された皆様、寒い中大変お疲れさまでした。

新庄河川事務所 副所長が「大石田町入札制度改善検討委員」として参画

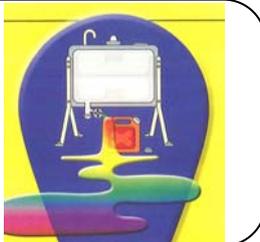
大石田町では、入札・契約制度の公平性、透明性、客観性等をより高めることを目的に「入札制度改善検討委員会」を設置し、一般競争入札の導入へ向けた検討がなされました。

この委員会には新庄河川事務所から高橋副所長が委員として参加し、国土交通省の入札・契約制度の仕組みの紹介や、大石田町の入札制度改善に向けた助言を行いました。

なお、現在、新庄河川事務所では殆どの工事・業務の入札について、一般競争の総合評価落札方式を採用し入札参加者の技術的能力の審査を適切に行っています。この際、契約まで多くの作業と時間を必要としますが、広い受注者の応募を透明性のある手続きのもと、さらに高い技術提案を求めた総合的な評価により受注者を決定しております。

注意!油流出事故

大石田出張所管内で、河川に油が流出する事故がおきてます。3・4月はまだ灯油を使用する機会が多いと思いますので、十分ご注意ください。



河川に関するご意見をお寄せ下さい

国土交通省 新庄河川事務所
大石田出張所 担当 阿部・鈴木
〒999-4113 大石田町大字今宿字鷺の原466-2
TEL 0237-35-2024 FAX 0237-35-2354